

magicolor5430DL/5440DL/5450ブラック 再生不可カートリッジ判別法

再生不可となるカートリッジは、廃トナー送リスクリーが付いてないものです。これは、外観からは判断付きません。現状では、再生不可のカートリッジは初期装填品であると思われます。そこで代わりにカートリッジのラベルを使って判別します。

- ①写真の赤丸部分のラベルを見ます。



- ②ラベルには下記のように大きく分けて3種類あり、そのうち初期装填品であるタイプ3が再生不可となります。(○で囲んである部分で判別します。)

<p>タイプ1 (magicolor5400シリーズの6000p仕様カートリッジ)</p> <p>再生可</p>	<p>Standardという表記がある</p>
<p>タイプ2 (magicolor5440DL/5450の12000p大容量カートリッジ)</p> <p>再生可 (6000p仕様で)</p>	<p>High Capacityという表記がある</p>
<p>タイプ3 (初期装填品カートリッジ)</p> <p>再生不可</p>	<p>表記なし</p>